

第144回日商簿記2級 第1問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

営業外支払手形	土地売却損	関連会社株式	未払消費税
当座預金	普通預金	ソフトウェア	有価証券
仮払法人税等	仮払消費税	貯蔵品	子会社株式
支払手数料	土地	その他有価証券	受取配当金
租税公課	未払法人税等	未収入金	受取手形
発送費	建設仮勘定	建物	備品
ソフトウェア仮勘定	受取利息	未払金	売上
クレジット売掛金	買掛金	現金	仕入
仕入割戻	土地売却益	営業外受取手形	仮受消費税

- 社内利用目的のソフトウェアの開発を外部に依頼し、5回均等分割支払いの条件で契約総額 ¥ 10,000,000 の全額を未払い計上し、4回分をすでに支払っていた。本日、このソフトウェアの製作が完成し使用を開始したため、ソフトウェアの勘定に振り替えるとともに、最終回（5回目）の支払いを当座預金から行った。
- 帳簿価額 ¥ 25,000,000 の土地を ¥ 20,000,000 で売却し、売買代金の70%は普通預金口座に入金され、残額は3か月後を支払期日とする手形で受け取った。
- 商品 ¥ 500,000 をクレジット払いの条件で顧客に販売し、信販会社へのクレジット手数料（販売代金の5%）を販売時に認識した。なお、消費税の税率は販売代金に対して8%とし税込方式で処理しているが、クレジット手数料には消費税は課税されない。
- 運送業者から前月分の運賃の請求書が到着したので、小切手を振り出して支払った。請求書の内訳は、商品を顧客へ発送するさいに発生した当社負担の運賃が ¥ 240,000、商品の購入に関する引取運賃が ¥ 360,000 であった。
- 取引先の発行済株式の5%を取得価額 ¥ 3,000,000 で保有していたが、追加で40%を取得し（※支配権は獲得していない）、代金 ¥ 28,000,000 を普通預金から支払った。